

アセトアミノフェン

内服

分類	解熱鎮痛薬
一般名	アセトアミノフェン
効果・ 効能	<ul style="list-style-type: none">・解熱（げねつ）または鎮痛のために使います。
気をつ けてほ しい副 作用	<ul style="list-style-type: none">・幼弱な乳児などでは、思いがけず体温が下がりすぎる場合がありますので、服用後の様子をよく観察して下さい。・喘息、胃や十二指腸の潰瘍（かいよう）を悪化させる場合がありますので、注意して下さい。・妊娠後期の方は、胎児の動脈管収縮をおこす可能性があり、注意が必要です。
ほかに 注意し てほし いこと	<ul style="list-style-type: none">・体温がおおむね38.5度以上で使用し、4～6時間以上の間隔をあけて下さい。・熱や痛みを抑える働きは一時的で、病気そのものを治しているわけではありませんので、症状が続く時は受診して下さい。・頭痛、歯の痛み、中耳炎の痛みなどを抑える働きもあります・当院採用品のアルピニー坐薬と同じ成分です。
メーカー	錠剤：丸石製薬（株）、散剤：三和化学研究所

●お薬のことで分からないことや心配なことが
ありましたら、医師や職員にお伝え下さい。

2023/04

塚田こども医院

☎025-544-7777